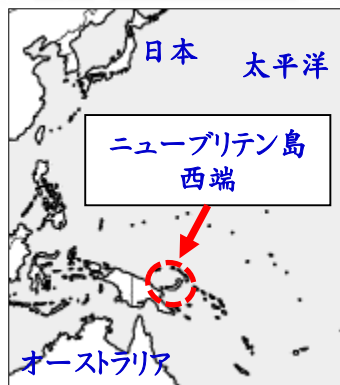




氏名 粕谷 新太郎 出身 千葉県
 期別 第9期丙種飛行予科練習生 (昭和16年12月土浦入隊)
 所属部隊 航空母艦「翔鶴」
 戦没日 昭和18年12月29日
 状況 ニューブリテン島ツルブで戦死



生前少しも親孝行の出来なかった事が残念

御両親様御達者ですか

この度は命により、土浦海軍航空隊に入隊以来、帝国海軍航空隊の一員としての努力の甲斐あって、大日本軍艦「翔鶴」に乗り組みを命ぜられ、

これより出撃、宿敵米英にたいし鉄拳を加えんとす。帝国海軍々籍に身を置き之にすぐる名誉は御在いません。思えば幼い頃より今日まであたたかい御両親の厚いご恩に依り一人前となる事が出来ました。

色々ご心配をおかけして断腸の想いです。死にのぞみて一つ思いのこす事はございませんが、生前少しも親孝行の出来なかった事が残念でなりません。

しかし、この汚名を取り除くべく、粉骨碎身今日まで努力して参りました、喜んでいきます。男子の本懐です。海軍に来てから、いろいろな処でお会いしましたが、今度は靖国神社の花の下で会いましょう。

ではくれぐれもお体御大事に：
 御健康をお祈り致します。

ごきげんよう 出撃に際して

新太郎

御両親様



海軍予飛行兵曹 粕谷新太郎
 今 次
 大東亞戦争 殊功 依り
 功七級金鷄勲章並ニ
 勲八等白色桐葉章及
 金千八百圓ヲ授ケ賜フ
 昭和十八年十二月二十九日
 賞勳局 戦時勳章部 瀬古保次

桐葉章(左上)・金鷄勲章(右上)と勲記(下)